

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲	—	カメムシ類	2000 倍	60~150L /10a	収穫 7 日 前まで	3 回以内	散布	4 回以内 (育苗箱への 処理及び側条 施用は合計 1 回以内、本田 での散布、空 中散布、無人 航空機散布は 合計 3 回 以内)
		ウンカ類 ツマグロヨコバイ	3000 倍					3 回以内
		アブラムシ類 カメムシ類	2000 倍					
未成熟 とうもろこし	—	アブラムシ類 カメムシ類	2000 倍	100~300L /10a	収穫前日 まで	2 回以内	散布	3 回以内
とうもろこし (子実)		ムキクビレアブラムシ カメムシ類						3000 倍
ピーマン		アブラムシ類	2000~ 3000 倍					
トマト ミニトマト	—	コナジラミ類	100 倍	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm・ 使用土壌 約 1.5~4.0L) 当り 0.5L	鉢上時 又は 定植時	1 回	灌注	5 回以内 (培土混和及び 灌注は合計 1 回以内、育苗 期の株元散布は 1 回以内、定植 時の土壤混和は 1 回以内、散布 及び定植後の 株元散布は 合計 2 回以内)
			2000~ 3000 倍					100~300L /10a
		カメムシ類	2000 倍	コナジラミ類	2000~ 3000 倍	アブラムシ類	3000 倍	
なす	—	アザミウマ類 カメムシ類	2000 倍	100~300L /10a	収穫前日 まで	2 回以内	散布	3 回以内 (育苗期の株 元散布及び定 植時の土壤混 和は合計 1 回 以内、散布及 び定植後の株 元散布は合計 2 回以内)
とうがらし類	—	アブラムシ類	3000 倍	100~300L /10a	収穫前日 まで	2 回以内	散布	4 回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壤混和は 合計 1 回以内、 定植後の株元 散布は 1 回 以内、散布は 2 回以内)
		コナジラミ類	2000~ 3000 倍					
		アザミウマ類 ナスミハエ	2000 倍					

2021年12月22日現在

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
とうがらし(葉)	—	コナジラミ類	2000～3000倍	100～300L/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
		アブラムシ類	3000倍		収穫前日まで			
アザミウマ類		2000倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm・使用土壌約1.5～4.0L)当り0.5L			定植前日～定植時	1回	灌注
コナジラミ類								
かぼちゃ		アブラムシ類	100倍					
きゅうり		アブラムシ類 コナジラミ類	2000～3000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
		アザミウマ類 ウリハムシ カメムシ類	2000倍					
すいか		アブラムシ類	2000～3000倍		収穫7日前まで			4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
		コナジラミ類	2000～3000倍		収穫3日前まで			3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
メロン		アブラムシ類	3000倍		収穫3日前まで			3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
	アザミウマ類	2000倍						
うり類 (漬物用)	コナジラミ類 アザミウマ類	2000～3000倍	収穫前日まで		4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)			
	アブラムシ類							
にがうり	コナジラミ類	2000倍	収穫3日前まで		2回以内			
ズッキーニ	アブラムシ類							
まくわうり		3000倍						

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
きゅうり(葉)	—	アブラムシ類 コナジラミ類	3000 倍	100~300L /10a	収穫 3 日 前まで	2 回以内	散布	2 回以内
きゅうり(花)					収穫 前日まで			
ブロッコリー		アブラムシ類	2000~ 3000 倍		セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm・ 使用土壌 約 1.5~4.0L) 当り 0.5L			
		アブラムシ類 コナガ	100 倍					
はくさい		アブラムシ類	2000~ 3000 倍	100~300L /10a	収穫 3 日 前まで	2 回以内	散布	3 回以内 (定植時の土壌 混和及び灌注は 合計 1 回以内、 散布は 2 回 以内)
		キスジノミハムシ ダイコンハムシ	2000 倍					
キャベツ		アブラムシ類	2000~ 3000 倍	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm・ 使用土壌約 3L) 当り 0.5L	定植前日~ 定植時	1 回	灌注	3 回以内 (育苗期の株元 散布、定植時の 土壌混和及び灌 注は合計 1 回以 内、散布及び無 人航空機散布は 合計 2 回以内)
		アブラムシ類 コナガ アオムシ ハイマダラノメイガ	50~ 100 倍					
レタス 非結球レタス		アブラムシ類	2000~ 3000 倍	100~300L /10a	収穫 3 日 前まで	2 回以内	散布	4 回以内 (は種前の培土 混和は 1 回 以内、育苗期の 株元散布、定植 時の土壌混和 及び育苗トレイへ の灌注は合計 1 回以内、 散布は 2 回 以内)
		ハスモンヨトウ	50 倍	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm・ 使用土壌 約 1.5~4.0L) 当り 0.5L	定植前日 ~ 定植時	1 回	灌注	
非結球あぶらな 科葉菜類 (チンゲンサイ、 畑わさびを 除く) かぶ	アブラムシ類	3000 倍	100~300L /10a					収穫 3 日 前まで
	キスジノミハムシ	2000 倍						
チンゲンサイ	アブラムシ類	3000 倍	100~300L /10a	収穫 3 日 前まで	2 回以内	散布	3 回以内 (は種時及び 定植時の土壌 混和は合計 1 回以内、散布 は 2 回以内)	
	キスジノミハムシ	2000 倍						
畑わさび	アブラムシ類		2000 倍	100~300L /10a	畑育苗期	3 回以内	散布	3 回以内
わさび	ナトビハムシ							

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
だいこん	—	アブラムシ類	2000～3000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	5回以内 (は種時の播種土壌混和は1回以内、は種時の全面土壌混和は1回以内、粒剤の散布は1回以内、水溶剤の散布、液剤の散布及び無人航空機散布は合計2回以内)
		ダイコンハムシ	2000倍					
		キジノミハムシ	1000倍					
クレソン		アブラムシ類	3000倍	アサミウマ類	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm・ 使用土壌 約1.5～4.0L) 当り0.5L	収穫3日前まで	3回以内	3回以内
ねぎ		アサミウマ類	2000倍			定植前日～定植時	2回以内	1回
		アサミウマ類 ハモグリハエ類 シロイチモジヨトウ タネハエ ネギコガ	50倍	定植前日～定植時				
		クロバネキノコバエ類	1000倍	1L/m ²	生育期 但し、 収穫14日前 まで	株元 灌注		
		アサミウマ類	400倍	0.4L/m ²				
ハモグリハエ類 トビイロヒョウタンゾウムシ		400倍			0.4L/m ²	ネギアサミウマ	2回以内	散布
にら	ネギアサミウマ アブラムシ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで				
わけぎ	アサミウマ類	2000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	2回以内	散布	4回以内 (定植後の株元散布は1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布は2回以内)	
	アサミウマ類 ハモグリハエ類	400倍	0.4L/m ²	生育期 但し、 収穫14日前 まで	1回	株元 灌注		
アスパラガス	アサミウマ類 アサミウマ類 カムシ類 ジュウホシクビナガハムシ	2000倍	100～800L/10a	100～800L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
らっきょう	アサミウマ類							
さとうきび	アブラムシ類 カンシャコハネナガカメムシ サトウキビチビアサミウマ							

2021 年 12 月 22 日現在

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数									
にんじん	-	アブラムシ類	2000 倍	100~300L /10a	収穫 7 日前まで	2 回以内	散布	4 回以内 (は種時の土壌混和は 1 回以内、生育期の株元灌注は 1 回以内、散布は 2 回以内)									
		トビイロヒョウタンゾウムシ クロバネキコバエ類	400 倍	0.4L/m ²	生育期 但し、収穫 21 日前まで	1 回	株元灌注										
セルリー	-	アブラムシ類	2000 倍	100~300L /10a	収穫 14 日前まで	2 回以内	散布	3 回以内 (定植時の土壌混和は 1 回以内、散布は 2 回以内)									
ほうれんそう		アブラムシ類 ウリハムシモトキ	3000 倍		収穫 3 日前まで			3 回以内 (は種時の土壌混和は 1 回以内、散布は 2 回以内)									
しゅんぎく		アブラムシ類			収穫前日まで			3 回以内 (は種時及び定植時の土壌混和は合計 1 回以内、散布は 2 回以内)									
だいず		カメムシ類 ダイズサヤタマハエ			2000 倍			収穫前日まで	3 回以内 (は種時の土壌混和は 1 回以内、散布、空中散布、無人航空機散布は合計 2 回以内)								
		フタスジヒメハムシ	3000 倍														
あずき		アブラムシ類						3 回以内									
豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、実えんどう、未成熟ささげ、未成熟そらまめを除く)		アブラムシ類 ハモグリバエ類	2000 倍		収穫 7 日前まで			2 回以内									
えだまめ		カメムシ類 ダイズサヤタマハエ アブラムシ類 ハモグリバエ類	3000 倍		-			-	-	-	散布	3 回以内 (は種時の土壌混和は 1 回以内、散布、空中散布、無人航空機散布は合計 2 回以内)					
		フタスジヒメハムシ															
未成熟ささげ		アブラムシ類 ハモグリバエ類	2000 倍		-			-	-	-	散布	2 回以内					
さやいんげん		アブラムシ類 ハモグリバエ類 コナジラミ類 カメムシ類										収穫前日まで	3 回以内 (株元散布は 1 回以内、散布は 2 回以内)				
		さやえんどう 実えんどう										アブラムシ類 ハモグリバエ類 ウラナミシジミ カメムシ類	-	-	-	-	-
アブラムシ類 ハモグリバエ類 カメムシ類												収穫 7 日前まで					
未成熟そらまめ		アブラムシ類 ハモグリバエ類 カメムシ類										-	-	-	-	-	-
しょうが	クロバネキコバエ類																
オクラ	アブラムシ類 フタデンミドリヒメコバエ			収穫前日まで													

2021 年 12 月 22 日現在

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	
ばれいしょ	—	ワタアブラムシ	2000 倍	100～300L /10a	収穫 7 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内	
かんしょ		コナジラミ類 アブラムシ類			収穫 3 日前まで	1 回		1 回	
せり	水田	アブラムシ類			収穫 7 日前まで	3 回以内		3 回以内	
せり (水耕栽培)	ガラス室等の施設				収穫 3 日前まで				
すいぜんじな	—	アブラムシ類			収穫前日まで	2 回以内		2 回以内	
モロヘイヤ					アザミウマ類				
なんてん(葉)		アブラムシ類							
ふき		コナジラミ類			収穫 7 日前まで				3 回以内 (土壌表面散布は1回以内、 散布は2回以内)
りんご		アブラムシ類 キンモンホソガ シンクイムシ類 ギンモンハモグリガ コナカイガラムシ類 カメムシ類			3 回以内				3 回以内
もも ネクタリン	アブラムシ類 モモハモグリガ シンクイムシ類 カメムシ類 モモチョッキリゾウムシ	2 回以内			2 回以内				
おうとう	オウトウショウジョウバエ カメムシ類								
なし	アブラムシ類 シンクイムシ類 カメムシ類 ケムシ類 コナカイガラムシ類 チュウゴクナシキシラミ	200～700L /10a	収穫前日まで	3 回以内	3 回以内				
かき	カメムシ類 コナカイガラムシ類 カキノハタムシガ アザミウマ類	3000 倍	2000 倍	3 回以内	4 回以内 (塗布は 1 回以内、 散布は 3 回以内)				
ぶどう	フタテンヒメヨコバイ				1000～ 2000 倍	3 回以内 (塗布は 1 回以内)			
	カメムシ類 ブドウトラカミキリ								
		チャノキイロアザミウマ コナカイガラムシ類							

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
かんきつ	—	チャノキイロアザミウマ コナカイガラムシ類	1000～ 2000 倍	200～700L /10a	収穫前日 まで	3 回以内	散布	3 回以内
		ゴマダラカミキリ	1000 倍					
		アブラムシ類 ミカンハモグリガ カメムシ類 コアオハナムグリ ケシキスイ類 ミカンハエ アカマルカイガラムシ ヤノネカイガラムシ サンホーセカイガラムシ ミカンキジラミ コナジラミ類 チャノトリヒメヨコバイ アオハハコロモ	2000 倍					
小粒核果類	—	アブラムシ類 カメムシ類 シンクイムシ類	—	—	—	—	—	
キウイフルーツ	—	カメムシ類	1000～ 2000 倍	—	—	—	—	—
マンゴー	—	チャノキイロアザミウマ	—	—	—	—	—	—
びわ	—	カメムシ類 ヒワキジラミ	—	—	—	—	—	—
あけび(果実)	—	カメムシ類	2000 倍	200～400L /10a	収穫 14 日 前まで	2 回以内	—	2 回以内
オリーブ	収穫前日 まで							
オリーブ(葉)	収穫 14 日 前まで							
茶	—	チャノホソガ チャノトリヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ ツマグロアオカスミカメ コミカンアブラムシ	—	200～400L /10a	摘採 7 日 前まで	—	—	—
てんさい	—	アブラムシ類 テンサイモグリハナバエ	2000～ 3000 倍	100～300L /10a	収穫 7 日 前まで	1 回	灌注	3 回以内 (灌注は 1 回 以内、散布は 2 回以内)
		カメノコハムシ	1000～ 2000 倍					
		カメノコハムシ テンサイモグリハナバエ テンサイトビハムシ	100～ 200 倍	5L/ペーパー ポット 6 冊 (2.5L/m ²)	移植前			
かんきつ (苗木)	—	アブラムシ類 テンサイモグリハナバエ テンサイトビハムシ	100～ 240 倍	6L/ペーパー ポット 6 冊 (3L/m ²)	—	—	—	—
		ミカンハモグリガ	50 倍	100mL/株	育苗期	5 回以内	株元 灌注	5 回以内
アマランサス(茎葉) しそ(花穂) しそ科葉菜類 (しそ、バジルを 除く)	—	アブラムシ類	3000 倍	100～ 300L/10a	収穫 3 日 前まで	2 回以内	散布	2 回以内

2021 年 12 月 22 日現在

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数						
しそ	—	アブラムシ類 ウリハムシトキ	3000 倍	100～ 300L/10a	収穫 3 日 前まで	2 回以内	散布	3 回以内 (定植時の土壌 混和は 1 回 以内、散布は 2 回以内)						
バジル しよくようほおずき 食用ミニバラ 食用カーネーション 食用パンジー 食用金魚草 食用レニア 食用なでしこ 食用プリムラ 食用エキザカム 食用せんいちこう		アブラムシ類 コナジラミ類						2 回以内						
食用ぎく		アブラムシ類 コナジラミ類						3 回以内 (定植時の土 壌混和は 1 回 以内、散布は 2 回以内)						
花き類・ 観葉植物 (きくを除く)		アブラムシ類 コナジラミ類						2000～ 3000 倍	5 回以内 (土壌混和は 1 回以内)					
きく		ハモグリハエ類						1000 倍		1L/m ²	灌注			
		アブラムシ類 コナジラミ類						2000～ 3000 倍	100～ 300L/10a	散布				
樹木類 (つつじ類、 つばき類を 除く)		カメシ類						2000 倍	100～ 700L/10a	発生初期	5 回以内	散布	5 回以内	
		ハモグリハエ類						1000～ 2000 倍						1L/m ²
つつじ類		ケムシ類						2000 倍	100～300L /10a	2 回以内	株元 灌注	5 回以内 (株元灌注は 2 回以内)		
つばき類		ツツジゲンバイ ケムシ類							100～ 700L/10a					
		いぐさ						ケムシ類	0.5～2L/樹 (但し、220L /10a まで)	2 回以内	株元 灌注	2 回以内		
いね科牧草		チャドクガ						100 倍						
水田作物、 畑作物 (休耕田)		ヨシ、オギ、 ススキ、セイタカ アワダチソウ等 の多年生 雑草が優 占している 休耕田						イグサシムシガ	1000 倍	100～150L /10a	—	3 回以内	散布	3 回以内
								アブラムシ類	1000 倍	100～300L /10a				

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
かき	コナカイガラムシ類	20~40g /樹	発芽前 ~ 発芽期	1 回	本剤 1g 当り水 1mL の割合で混合し、主幹から主枝の粗皮を環状に剥いた部分に塗布する。	4 回以内 (塗布は 1 回以内、 散布は 3 回以内)
ぶどう			幼果期まで 但し、収穫 30 日 前まで			3 回以内 (塗布は 1 回以内)
	クビアカスカシバ	40g/樹				